

3音を使って場面に合う日本らしい音楽をつくろう

号 名前 _____

絵を見て… どんな場面でしょう。話を考えましょう。

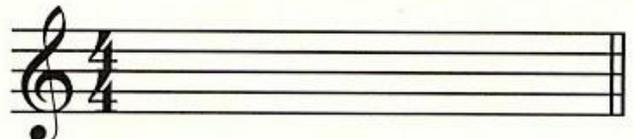
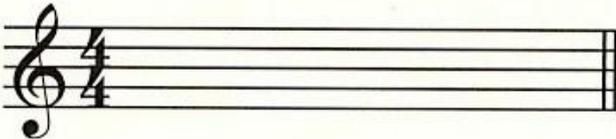
創作の手順

1. 大蔵のテーマ（動機）、天狗どんのテーマ（動機）をつくる。
（音は、ラ・ド・レを使う。使える人はミ・ソ・ラも使ってよい）
2. 場面に合わせて2人の音楽をつくる。
 - ・動機を繰り返したり（「反復」）、「変化」させたり、動機と異なる対照的な旋律を入れたりして、工夫する。
 - ・「何回反復させたらイメージ通りになるか」など考えて、話し合いながら工夫する。
 - ・旋律は、「問いと答え」のようにしたり、重ねたり、いろいろ工夫してみてください。
3. 4分の4拍子、8小節の音楽をつくる。

☆ポイントは… 「リコーダーで吹いて試しながらつくること」

大蔵のテーマ 担当者 ()

天狗どんのテーマ 担当者 ()



◇動機をつくる時工夫したところを書きましょう。

題名

--







場面の様子・工夫したこと

--

民謡音階で音楽をつくってみた感想を書いてください。

--